

国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの
メッセージ



今につながる経験を得たシドニー派遣

和歌山県農林水産部農林水産政策局食品流通課 福田 愛佳

海外旅行も1度しか経験がなく、ましてや居住の経験などない私にとって、シドニー事務所への赴任は人生においても非常にかげがえのない経験となりました。周りの方々に助けてもらいつつではありましたが、海外での仕事・生活により非常に見聞を広げられたと感じています。

コロナ禍での渡航

1年間のクレア東京本部での勤務を経て、ようやく4月に渡航という直前に新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、約半年遅れての赴任となりました。

シドニー事務所ではJETプログラム関連の担当もさせていただいたので、JETOB・OGの方々に関わる機会も多く、コロナ禍ではあるものの現地の方と関わることができ、拙い英語力も少しは鍛えることができましたと感じています。

JETプログラム関係のレセプションのための英文スピーチの原稿執筆や、JETAAへの助成金支給に関する各JETAA支部会計担当とのメールでのやり取りなど、英語を使用する機会が多くありました。助成金の打ち合わせは特に頻りにメールをやり取りする必要があったので、現地スタッフのサポートを受けながら英語でのビジネスの場にふさわしい表現を学ぶことができました。

私生活においても、無事に到着した後も2週間ホテルでの隔離を受けたり、ロックダウンにより外出を制限されるなど、特に初めの1年間は制約の多い生活でしたが、苦しい中だからこそ、職員同士でサポートし合い、コロナ禍が

落ち着いたからは職員



コロナ禍で人もまばらなオペラハウス

パーティーをしたりなど親睦を深めることができ、帰国後も続く関係を築くことができました。

帰国後の業務

和歌山県庁に帰ってからは、農林水産部農林水産政策局食品流通課に配属となりました。県産農水産物や加工食品の国内外への販売促進を目的にさまざまな事業を行う部署ですが、その中でも私は輸出促進班に所属させていただくこととなりました。班員それぞれが販路開拓先国としていくつかの国・地域を担当しているのですが、私はオーストラリアを担当させてもらえることになりました。2023年度から新規事業としてメルボルンを中心に県産品のプロモーションを行っています。クレアシドニー事務所では食品に関連した業務に携わることはなく、いち消費者としてしか現地の日本食品市場は知らなかったのですが、今食品に特化した市場調査を行うことや現地食品業界の方々に関わることで、さらにオーストラリアについて勉強することができています。

シドニーに住んで大好きになったオーストラリアへ



メルボルンのバーにて県産梅酒商品を紹介

和歌山の商品を広めたいというモチベーションにもつながっており、シドニー事務所働く機会をいただけたことに非常に感謝しています。

プロフィール・ほか

- 現所属：和歌山県農林水産部農林水産政策局食品流通課
- クレア在籍時の所属
2019年4月～2020年3月 JETプログラム事業部調整課
2020年4月～2022年3月 シドニー事務所